

平成24年7月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成24年6月7日

上場取引所 大

上場会社名 サムコ株式会社

コード番号 6387 URL <http://www.samco.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 辻 理

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 管理部門統括部長

(氏名) 田井 彰

TEL 075-621-7841

四半期報告書提出予定日 平成24年6月8日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年7月期第3四半期の業績(平成23年8月1日～平成24年4月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年7月期第3四半期	2,741	△31.5	200	△68.3	230	△61.8	131	△62.1
23年7月期第3四半期	4,000	18.0	631	36.4	602	29.0	346	24.9

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年7月期第3四半期	18.68	—
23年7月期第3四半期	49.25	—

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%		
24年7月期第3四半期	8,463		6,523		77.1	
23年7月期	9,005		6,485		72.0	

(参考) 自己資本 24年7月期第3四半期 6,523百万円 23年7月期 6,485百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
23年7月期	—	0.00	—	15.00	15.00
24年7月期	—	0.00	—		
24年7月期(予想)				15.00	15.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年7月期の業績予想(平成23年8月1日～平成24年7月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,550	△13.4	560	△30.9	550	△25.9	320	△25.6	45.48

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、【添付資料】3ページ「2. サマリー情報(その他)に関する事項(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、【添付資料】3ページ「2. サマリー情報(その他)に関する事項(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年7月期3Q	7,042,881 株	23年7月期	7,042,881 株
② 期末自己株式数	24年7月期3Q	7,264 株	23年7月期	6,500 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年7月期3Q	7,035,817 株	23年7月期3Q	7,036,474 株

(注) 平成23年8月1日付で普通株式1株につき1.2株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、23年7月期の期末発行済株式数及び期末自己株式数、23年7月期3Qの期中平均株式数を算定しております。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、上記の予想の前提条件その他に関する事項については、【添付資料】3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

・当社は、平成23年8月1日付で普通株式1株につき1.2株の割合で株式分割を行っておりますが、前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、四半期純利益金額を算出しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	3
(3) 業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(その他)に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(3) 追加情報	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	7
第3四半期累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
4. 補足情報	9
(1) 生産、受注及び販売の状況	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災に起因する個人消費の落ち込み、欧州債務危機、タイの洪水被害によるエレクトロニクス関連産業への悪影響、中国の牽引力低下、歴史的な円高の長期化などにより、先行き不透明感が経済に深刻な影響を及ぼしております。

当社を取り巻く半導体等電子部品業界におきましては、生産調整、設備投資の抑制、延期等が一段と進行致しました。環境貢献型デバイスであるLED (Light Emitting Diode=発光ダイオード) を中心とするオプトエレクトロニクス分野についても、将来的な拡大は見込まれるものの、現在の最終製品である液晶テレビ等の販売減少に伴い、特に海外市場の生産機への投資は先延ばしの傾向が強まりました。

このような状況の下、当社では引き続き需要の拡大が見込まれるLED用途向け装置の受注、販売に注力し、円高に対処したアジア市場向け装置の販売を開始するなど、事業展開のための施策を行いました。また、東南アジアを始めとする海外地域に対しては、現地拠点の活用や代理店販売を通じた研究開発機の拡販に努めました。国内市場は、LED生産用途で大型装置のリピーター販売が増加し、携帯電話用SAW (Surface Acoustic Wave=弾性表面波) フィルター用途への需要も加わりましたが、高額の研究開発機がやや減少し、国内売上高は2,152百万円

(前年同期比13.6%減)となりました。また、海外市場は中国の金融引き締め策の影響から、台湾や中国などのアジア市場の生産機の販売が減少いたしました。台湾や中国の不振をカバーすべく、他の地域にも重点を置いた営業販売活動に注力した結果、韓国や北米などへの輸出は増加したものの、輸出販売高は589百万円(前年同期比60.9%減)となりました。一方で、落ち込みを見せていた中国や台湾における生産機への設備投資の動きが、2月を底に回復基調であることから、当第4四半期での受注獲得及び期中販売を見込み、仕掛品の短納期出荷へ対応するため生産体制の整備、見直しを図りました。

以上の結果、当第3四半期累計期間における業績は、売上高が2,741百万円(前年同期比31.5%減)、経常利益が230百万円(前年同期比61.8%減)、純利益は131百万円(前年同期比62.1%減)となりました。

(品目別売上高)

品 目	売上高 (千円)	構成比 (%)	前年同期比 (%)
CVD装置	586,903	21.4	△48.5
エッチング装置	1,385,234	50.5	△33.0
洗浄装置	341,884	12.5	27.2
その他装置	8,600	0.3	—
その他	418,922	15.3	△19.9
合計	2,741,545	100.0	△31.5

(用途別売上高)

用 途	売上高 (千円)	構成比 (%)	前年同期比 (%)
オプトエレクトロニクス分野	1,302,552	47.5	△40.5
電子部品分野	516,761	18.8	△32.3
シリコン分野	226,964	8.3	8.3
実装・表面処理分野	71,300	2.6	11.0
表示デバイス分野	70,940	2.6	—
その他分野	134,103	4.9	△46.8
部品・メンテナンス	418,922	15.3	△19.9
合計	2,741,545	100.0	△31.5

(2) 財政状態に関する定性的情報

(流動資産)

当第3四半期会計期間末における流動資産の残高は、5,029百万円で前事業年度末に比べ498百万円減少いたしました。たな卸資産が95百万円、未収還付法人税等が71百万円増加した一方、売上債権が719百万円減少いたしました。

(固定資産)

当第3四半期会計期間末における固定資産の残高は、3,434百万円で前事業年度末に比べ43百万円減少いたしました。有形固定資産が34百万円、投資有価証券が4百万円減少したのが主な要因であります。

(流動負債)

当第3四半期会計期間末における流動負債の残高は、1,306百万円で前事業年度末に比べ572百万円減少いたしました。買掛金が256百万円、未払法人税等が254百万円、前受金が43百万円減少したのが主な要因であります。

(固定負債)

当第3四半期会計期間末における固定負債の残高は、632百万円で前事業年度末に比べ8百万円減少いたしました。退職給付引当金が16百万円増加した一方、長期借入金が29百万円減少いたしました。

(純資産)

当第3四半期会計期間末における純資産の残高は、6,523百万円で前事業年度末に比べ38百万円増加いたしました。これは、利益剰余金が43百万円増加したことなどによります。自己資本比率は77.1%と前事業年度末比5.1ポイント上昇いたしました。

(3) 業績予想に関する定性的情報

平成24年7月期の業績予想につきましては、平成24年3月8日に発表いたしました通期の業績予想数値に変更はありません。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(1株当たり当期純利益に関する会計基準等の適用)

第1四半期会計期間より、「1株当たり当期純利益に関する会計基準」(企業会計基準第2号 平成22年6月30日)、「1株当たり当期純利益に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第4号 平成22年6月30日)及び「1株当たり当期純利益に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第9号 平成22年6月30日)を適用しております。この適用により、第1四半期会計期間に行った株式分割は、前事業年度の期首に行われたと仮定して1株当たり四半期純利益を算定しております。

これらの会計基準を適用しなかった場合の前第3四半期累計期間の1株当たり四半期純利益は、59円10銭であります。

(3) 追加情報

(会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準等の適用)

第1四半期会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」(企業会計基準第24号 平成21年12月4日)及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日)を適用しております。

3. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成23年7月31日)	当第3四半期会計期間 (平成24年4月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,277,763	3,314,445
受取手形	65,190	183,166
売掛金	1,571,903	734,787
製品	4,082	3,308
仕掛品	452,351	572,880
原材料及び貯蔵品	105,220	80,816
前払費用	6,895	14,988
繰延税金資産	36,472	36,472
未収消費税等	802	—
未収還付法人税等	—	71,655
その他	7,128	16,676
貸倒引当金	△159	△92
流動資産合計	5,527,651	5,029,104

(単位:千円)

	前事業年度 (平成23年7月31日)	当第3四半期会計期間 (平成24年4月30日)
固定資産		
有形固定資産		
建物	851,296	872,230
減価償却累計額	△472,972	△496,232
建物(純額)	378,323	375,998
構築物	25,314	25,314
減価償却累計額	△20,076	△20,856
構築物(純額)	5,238	4,458
機械及び装置	436,152	513,871
減価償却累計額	△379,187	△417,978
機械及び装置(純額)	56,965	95,893
車両運搬具	43,032	43,032
減価償却累計額	△35,050	△37,594
車両運搬具(純額)	7,981	5,437
工具、器具及び備品	162,566	161,837
減価償却累計額	△142,882	△145,715
工具、器具及び備品(純額)	19,683	16,122
土地	2,530,836	2,530,836
リース資産	11,235	11,235
減価償却累計額	△4,204	△5,803
リース資産(純額)	7,030	5,431
建設仮勘定	72,486	9,848
有形固定資産合計	3,078,546	3,044,026
無形固定資産		
特許権	22,106	18,013
電話加入権	2,962	2,962
ソフトウェア	3,129	1,599
水道施設利用権	3,238	3,027
リース資産	3,404	2,638
無形固定資産合計	34,841	28,240
投資その他の資産		
投資有価証券	33,529	29,161
関係会社株式	20,080	20,080
出資金	5,000	5,000
繰延税金資産	218,798	221,757
差入保証金	57,246	56,249
保険積立金	29,326	29,327
その他	—	216
投資その他の資産合計	363,980	361,793
固定資産合計	3,477,368	3,434,060
資産合計	9,005,019	8,463,164

(単位:千円)

	前事業年度 (平成23年7月31日)	当第3四半期会計期間 (平成24年4月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	522,802	266,354
短期借入金	800,000	800,000
1年内返済予定の長期借入金	39,996	39,996
リース債務	3,153	3,153
未払金	69,938	62,329
未払費用	31,043	32,655
未払法人税等	259,394	4,935
未払消費税等	—	28,877
前受金	43,910	71
預り金	23,277	13,700
賞与引当金	21,800	41,456
役員賞与引当金	18,240	2,440
製品保証引当金	13,700	10,400
設備関係未払金	31,484	—
流動負債合計	1,878,740	1,306,369
固定負債		
長期借入金	96,677	66,680
リース債務	7,281	4,916
長期未払金	364	245
退職給付引当金	230,623	246,728
役員退職慰労引当金	305,990	314,321
固定負債合計	640,935	632,891
負債合計	2,519,676	1,939,260
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,213,787	1,213,787
資本剰余金		
資本準備金	1,629,587	1,629,587
資本剰余金合計	1,629,587	1,629,587
利益剰余金		
利益準備金	59,500	59,500
その他利益剰余金		
別途積立金	2,847,000	3,187,000
繰越利益剰余金	738,557	442,056
利益剰余金合計	3,645,057	3,688,556
自己株式	△7,796	△8,491
株主資本合計	6,480,635	6,523,440
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	4,708	463
評価・換算差額等合計	4,708	463
純資産合計	6,485,343	6,523,904
負債純資産合計	9,005,019	8,463,164

(2) 四半期損益計算書
(第3四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成22年8月1日 至平成23年4月30日)	当第3四半期累計期間 (自平成23年8月1日 至平成24年4月30日)
売上高	4,000,143	2,741,545
売上原価	2,202,309	1,433,515
売上総利益	1,797,834	1,308,030
販売費及び一般管理費	1,166,227	1,107,625
営業利益	631,606	200,404
営業外収益		
受取利息	1,838	757
為替差益	—	23,787
受取解約金	—	11,700
雑収入	1,711	1,420
営業外収益合計	3,550	37,665
営業外費用		
支払利息	7,458	7,042
為替差損	24,559	—
雑損失	354	895
営業外費用合計	32,372	7,938
経常利益	602,783	230,131
税引前四半期純利益	602,783	230,131
法人税等	256,182	98,677
四半期純利益	346,601	131,454

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

当社は、半導体等電子部品製造装置の製造及び販売事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

4. 補足情報

(1) 生産、受注及び販売の状況

当社は、半導体等電子部品製造装置の製造及び販売事業の単一セグメントであるため、生産、受注及び販売の状況につきましては、当社の品目別及び地域別に記載しております。

① 生産実績

(単位：千円)

区 分 (品目別)	前第3四半期累計期間 (自 平成22年8月1日 至 平成23年4月30日)		当第3四半期累計期間 (自 平成23年8月1日 至 平成24年4月30日)		前事業年度 (自 平成22年8月1日 至 平成23年7月31日)	
	金 額	構成比 (%)	金 額	構成比 (%)	金 額	構成比 (%)
CVD装置	1,126,382	27.5	459,330	15.2	1,530,743	28.3
エッチング装置	2,091,557	51.0	1,777,335	58.6	2,782,307	51.4
洗浄装置	304,727	7.4	327,602	10.8	423,312	7.8
その他装置	26,683	0.6	21,578	0.7	27,430	0.5
その他	553,340	13.5	445,375	14.7	651,033	12.0
合計	4,102,691	100.0	3,031,221	100.0	5,414,827	100.0

(注) 1. 金額は販売価格によっております。

2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

② 受注実績

(単位：千円)

区 分 (品目別)	前第3四半期累計期間 (自 平成22年8月1日 至 平成23年4月30日)		当第3四半期累計期間 (自 平成23年8月1日 至 平成24年4月30日)		前事業年度 (自 平成22年8月1日 至 平成23年7月31日)	
	受注高	受注残	受注高	受注残	受注高	受注残
CVD装置	928,500	407,850	385,008	359,480	1,226,175	561,375
エッチング装置	1,841,634	810,040	1,140,423	692,807	2,864,053	937,619
洗浄装置	328,248	163,102	199,284	45,600	474,077	188,200
その他装置	—	—	800	—	7,800	7,800
その他	505,715	42,888	406,042	41,347	610,503	54,227
合計	3,604,097	1,423,881	2,131,559	1,139,235	5,182,609	1,749,221

(注) 1. 金額は販売価格によっております。

2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

③ 販売実績

(単位：千円)

区 分 (品目別)	前第3四半期累計期間 (自 平成22年8月1日 至 平成23年4月30日)		当第3四半期累計期間 (自 平成23年8月1日 至 平成24年4月30日)		前事業年度 (自 平成22年8月1日 至 平成23年7月31日)	
	金 額	構成比 (%)	金 額	構成比 (%)	金 額	構成比 (%)
CVD装置	1,139,150	28.5	586,903	21.4	1,283,300	24.4
エッチング装置	2,069,038	51.7	1,385,234	50.5	2,963,878	56.4
洗浄装置	268,875	6.7	341,884	12.5	389,607	7.4
その他装置	—	—	8,600	0.3	—	—
その他	523,079	13.1	418,922	15.3	616,529	11.8
合計	4,000,143	100.0	2,741,545	100.0	5,253,315	100.0

(注) 1. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

2. 主な輸出地域、輸出販売高及び割合は次のとおりであります。

(単位：千円)

区 分 (地域別)	前第3四半期累計期間 (自 平成22年8月1日 至 平成23年4月30日)		当第3四半期累計期間 (自 平成23年8月1日 至 平成24年4月30日)		前事業年度 (自 平成22年8月1日 至 平成23年7月31日)	
	金 額	構成比 (%)	金 額	構成比 (%)	金 額	構成比 (%)
アジア	1,264,941	83.9	486,369	82.5	1,914,550	88.1
北米	60,744	4.0	93,789	15.9	78,889	3.6
欧州	40,527	2.7	7,481	1.3	39,953	1.8
その他	141,950	9.4	1,879	0.3	139,940	6.5
輸出販売高合計	1,508,164 (37.7%)	100.0	589,519 (21.5%)	100.0	2,173,333 (41.4%)	100.0

(注) () 内は総販売実績に対する輸出販売高の割合です。